

「いのち彩る里 飯南町」

いなん



飯南町広報 平成24年11月20日 No.95

平成23年度 **町の
決算状況**

inan public relations
magazine
11
月号

はやしこ奉納
(由來八幡宮)



平成23年度の一般会計と特別会計の決算認定を9月議会に提出しました。議会では決算審査特別委員会(永井委員長他5名)を設置され、12月議会において報告される予定で審査が行われています。

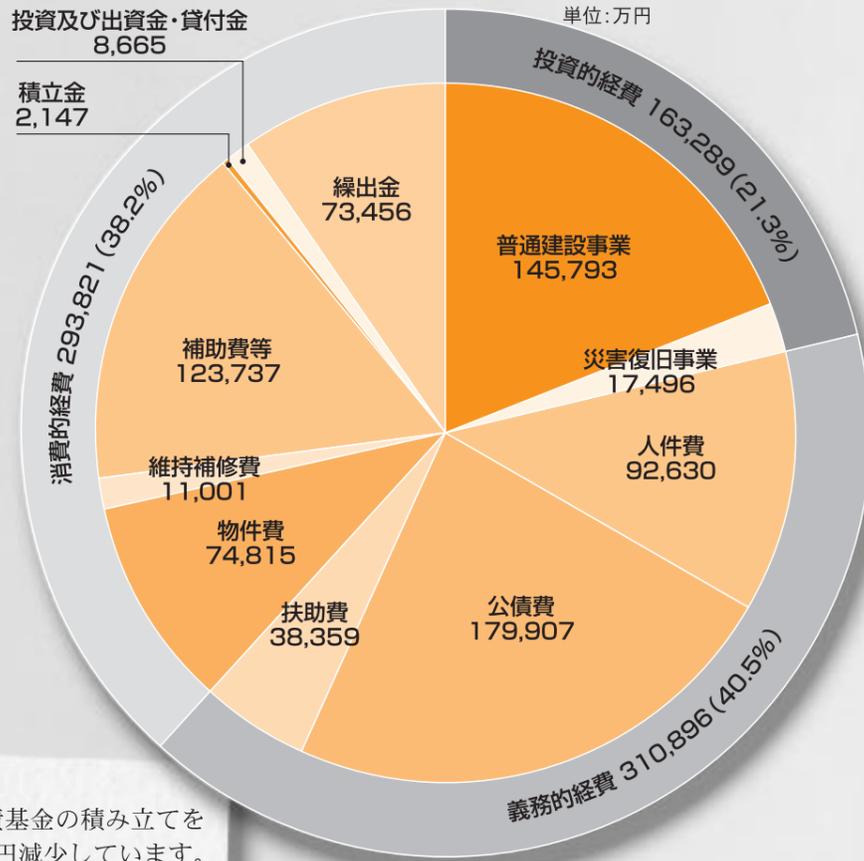
歳出の状況

歳出は前年度と比較して6億6,117万円減少しました。

要因として投資的経費では、前年度まで国の経済対策による交付金で対応してきた普通建設事業の規模縮小などで、1億6,823万円減少しています。また、消費的経費において、合併特例債を活用したまちづくり基金の積み立てを行わなかったことや、財政調整・減債基金への積み立てを前年度から減少させたことなどから、5億3,841万円減少しました。

歳出【性質別内訳】
【普通会計】

歳出合計 76億8,006万円



基金の状況

前年度と比較し財政調整・減債基金の積み立てを抑えたため、基金総額は4,221万円減少しています。また、飯南町奨学金貸付制度の拡充に伴い、まちづくり基金を財源として奨学基金に2,000万円を積み立てました。

基金の種類	金額
財政調整基金	61,812
減債基金	81,558
特定目的基金	118,168
まちづくり基金	118,168
ふるさと水と土保全基金	1,656
福祉基金	9,997
志津見ダム周辺地域整備基金	320
志津見ダム周辺施設管理基金	3,769
自然環境保全対策基金	17,292
ふるさと応援基金	211
子牛価格安定対策基金	1,000
全共出品対策基金	280
ふるさとの森管理基金	24,688
過疎地域自立促進特別事業基金	0
国民健康保険事業基金	10,072
定額運用基金	11,609
用品調達基金	500
奨学基金	3,246

未集金の状況

未集金合計 9,637万円

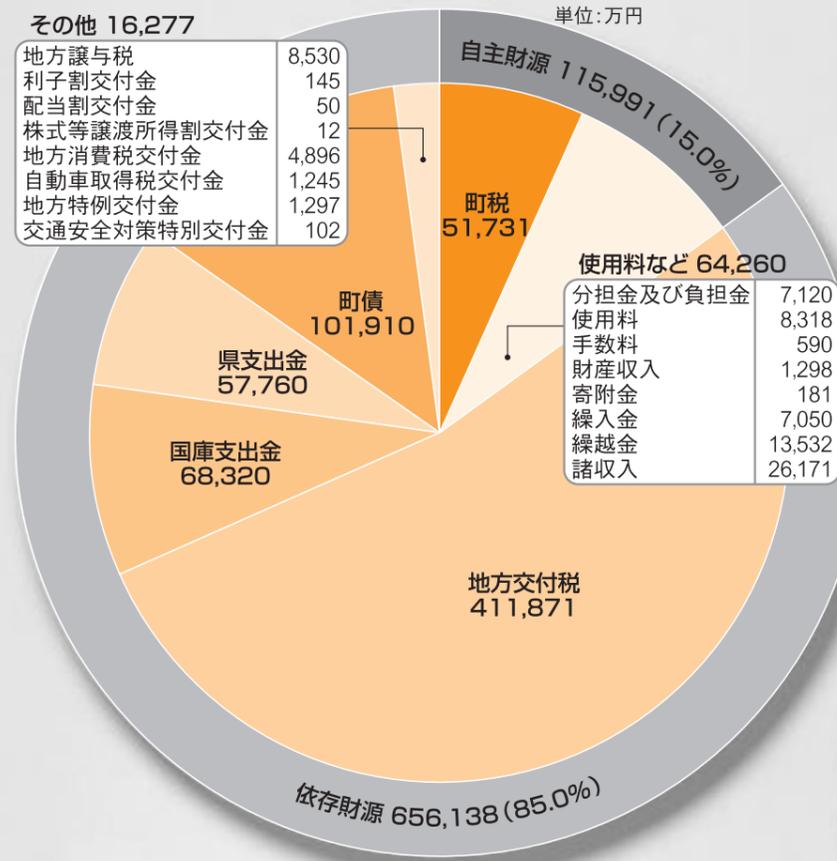
会計の種類	項目	金額
一般会計分	町税	1,283
	災害復旧分担金等	30
	保育料	83
	CATV使用料	16
	住宅使用料	957
	住宅共益費	9
	定住住宅使用料	61
	民生費返還金	38
	サプロ島根貸付金	2,024
	住宅新築資金等貸付事業特別会計	3,234
特別会計分	国民健康保険事業特別会計	840
	後期高齢者医療事業特別会計	44
	簡易水道事業特別会計	451
	下水道事業特別会計	111
	飯南病院事業会計(一部負担金)	456

平成23年度 町の
決算状況



歳入【普通会計】

歳入合計 77億2,129万円



歳入の状況

歳入は前年度と比較して7億5,526万円減少しました。自主財源は建物損害保険金等の影響で前年度から増加していますが、町税収入は181万円減少しています。また、依存財源は国庫支出金の対象事業の減少や普通交付税の減少に伴い、8億6,119万円減少しています。

歳入総額の5割以上を地方交付税が占めていますが、今後合併加算分などが減少することが見込まれるため、歳入に見合った財政運営を進めていきます。

町債の状況

借入残高は全会計で163億円(一般会計:105億円、特別会計:58億円)となっています。前年度から8億円減少しているところですが、今後も計画的な繰上償還を行い財政の健全化に努めていきます。

会計別決算の状況

会計名	収入済額	支出済額	差引残額
一般会計	772,850	767,967	4,883
住宅新築資金等貸付事業特別会計	39	799	△760
国民健康保険事業特別会計	84,778	84,674	104
後期高齢者医療事業特別会計	16,443	16,376	67
介護保険サービス事業特別会計	3,628	3,361	267
簡易水道事業特別会計	30,379	30,004	375
下水道事業特別会計	43,553	42,866	687
飯南病院事業会計	113,557	109,615	3,942
計	1,065,227	1,055,662	9,565

町民1人当たりまたは1世帯当たりで見ると

人口 5,475人
世帯 2,119世帯
[平成24年4月1日現在]

使った費用【普通会計】

1人 140万円
1世帯 362万円

負担した税金

1人 9万円
1世帯 24万円

借入金残高【普通会計】

1人 191万円
1世帯 494万円

借入金残高【全会計】

1人 297万円
1世帯 767万円

基金残高

1人 63万円
1世帯 163万円

色鮮やかな花がお出迎え コスモス祭

東三瓶フラワーバレーを会場に「第22回コスモス祭」が開催されました。
今年も例年にも増して花の色づきが良く、色とりどりのコスモスが来場者を出迎えました。
この日は様々なステージイベントや、やまめのつかみ取りなどの体験イベントが行われたほか、うまいものコーナーには長蛇の列ができるなど、会場は1日中人足が絶えることはありませんでした。



カメラマンに大人気のモデル撮影会

10/14
日



会場ではい〜にゃんも大人気



ステージイベントは大盛況

日頃の成果を発表 来島地区文化祭

10/28
日



飯南高校と赤来中学校の合同演奏

来島基幹集落センターを会場に「第32回来島地区文化祭」が開催されました。
各種文化団体によるステージ発表や作品展示が行われたほか、地域に根差した健康づくりを推進しようとして、生きがい村推進センターによる健康相談コーナーの設置や健康講演会も行われました。
このほか、屋外のフードエリアには地区住民や有志などによるお店が立ち並び、訪れた人々のお腹を満たしていました。

情報発信のスキルを学ぶ ジャーナリスト甲子園 in 飯南

10/20
土

主に高校生を対象に、発信力や構成力の向上を目的としたイベント「ジャーナリスト甲子園 in 飯南」が飯南高校を会場に開催され、飯南高校生をはじめ、県内外の高校生や大学生、社会人が参加しました。
町内の道の駅で撮影した写真からストーリーを組み立てて発表するワークショップでは、参加者がそれぞれ鋭い着眼点で発見した魅力を、巧みな構成力と表現力で発表していました。



取材でみつけた魅力を発表

なつかしの映像上映 飯南町文化祭

11/10
土



活弁と生演奏で楽しむ無音映画

文化の秋を満喫 頓原公民館まつり

10/21
日

保健福祉センターを会場に「第7回頓原公民館まつり」が開催されました。
ステージでは大正琴など各種団体による発表や、空き缶積みなどのゲーム大会が行われたほか、各種サークルによる作品展示やなつかし写真展、バザーなど、盛りだくさんの内容で訪れた人々を楽しませていました。
琴引剣道教室による発表では、日頃練習している技などを披露し、剣道の楽しさを伝えていました。



自慢の技を披露

野見宿禰赤名相撲甚句会 全国相撲甚句大会出場

10/13
土



全国の舞台上で相撲甚句を披露

相撲の元祖・野見宿禰ゆかりの地にちなんで結成された「野見宿禰赤名相撲甚句会」が、長崎県諫早市で開催された「第8回全国相撲甚句大会」に初出場し、堂々たる相撲甚句を披露しました。また、11月5日には神話博しまねのステージに登場するなど、県内外で精力的に活動を行っています。
今後とも当地相撲甚句で飯南町のPRを行っていききたいということでした。

地域への思いを語る カタリcaf'e

11/6
火

11/14
水



カフェのような雰囲気の中での語り合い

飯南町で働く大人とこれから社会に出ていく高校生が、地域について語り合う会「カタリcaf'e」が、町内4地区で開催されました。
各会場とも10名前後が参加し、UIターン者から見た都会と飯南町の違いや、それぞれの職業からみた町の姿などを語り合いました。
高校生にとって、町外のことや職業のことなど普段聞くことのできない話は、今まで知らなかった飯南町の魅力の発見につながり、大変刺激になった様子でした。

赤名農村環境改善センターを会場に「第4回飯南町文化祭」が開催されました。
今回は、飯南町真木出身で昭和初期に活躍した活動写真真井士吉岡長太郎氏が撮影した貴重なフィルムコレクションの上映会が行われ、スクリーンに映し出された昭和初期の町内のなつかしい風景に、鑑賞した人々は食い入るように見入っていました。
この他、無音映画の上映会や文化協会所属団体による作品展示・ステージ発表も行われ、文化の秋を彩りました。

第

10回全国和牛能力共進会へ出場

10/25 木

10/29 月

「第10回全国和牛能力共進会」が長崎県で開催され、飯南町からも島根県代表として、4頭の代表牛と飼育管理を手掛けた飯南・Gyu・牛会が第7区(総合評価群)に出場しました。

第7区は種牛(4頭セット)と肉牛(3頭セット)の総合評価により順位が決定される方式で、種牛の部に出場した飯南町からの出品牛は全14組中6位と健闘しましたが、肉牛の部が13位となり、総合11位という結果となりました。

上位入賞はなりませんでしたが、今回の全共に向けて飯南・Gyu・牛会という若手グループが一生懸命取り組んできた姿は、飯南町の和牛振興に明るい未来を感じさせるものとなりました。

飯南町からの出品牛
ほしなみ号
もりはな号
ひろさくら号
さわほし号



調教は日本一でした



飯南・Gyu・牛会と関係者の皆さん

飯

南町秋季子牛共進会

11/6 火

秋季子牛共進会が畜産センターで開催され、21頭の自慢の愛牛が出品されました。

上位入賞者
首席 難波健さん(上赤色の愛牛はるかつ4号)
次席 土江勝美さん(角井)の愛牛ほしかつ号
3席 那須道弘さん(長谷)の愛牛ふくさくら24号
4席 大塚寛之さん(真木)の愛牛ゆきしげかつ号
5席 松原健吾さん(野萱)の愛牛はなてる号



はるかつ4号

川

づくり 検討委員会開催

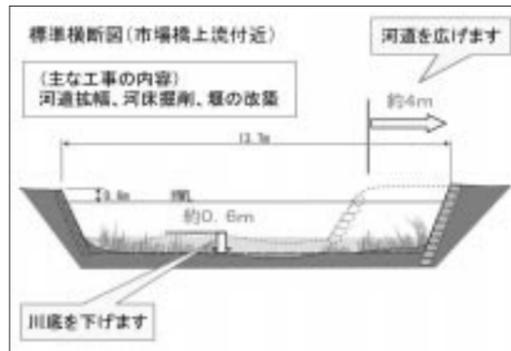
10/16 火

中山間地域研究センターにおいて、斐伊川神戸川上流域川づくり検討委員会が開催されました。

赤名川は過去に洪水被害が発生しており、近年では平成18年の大雨により50世帯あまりの浸水被害がありました。こうした洪水被害に対応するため、今回の計画では河道の拡幅、掘削及び堰の改修などが計画されており、その計画の内容について、学識経験者や地域住民の代表により検討が行われました。

この検討会の意見を反映し、河川整備計画が策定され、国への事業認可の申請が行われる予定となっています。

工事の内容(河道改修)



平成18年7月の洪水

宝

くじは、広く社会に役立てられています

花栗振興会が子ども神輿、獅子舞用具を整備しました。

花栗振興会では、(財)自治総合センターから一般コミュニティ助成事業を受け、子ども神輿と獅子舞用具を整備しました。この事業によって、これまで地域の住民によって守られてきた伝統行事を次世代へと受け継ぎ、地域一体となった異世代交流や、それによる地域活性化を図っていくことが可能となりました。

(財)自治総合センターでは、宝くじの社会貢献広報事業として、コミュニティ活動に助成を行い、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図ることに、地域社会の健全な発展

と住民福祉の向上に寄与するための事業を行っています。

【お問い合わせ】

企画財政課 電話76・2864



武内神社例祭での獅子舞

エ

コロジーム PR 箸袋を作製

飯南町及び飯南町特別栽培米エコロジームをPRする箸袋を作製しました。飯南町の魅力を表現したデザインを募集した結果、全国から三十点の応募があり、京都市の大学生の作品を採用しました。「高原を取り囲む山々から流れる雪解け水が一年中地域を潤し良質な米を育てる」飯南町を、山と雪と稲のイラストで表現しています。また、箸袋は飯南町産間伐材で作製しています。割箸及び箸袋は町外の飯南町特別栽培米取扱店及び町内飲食店等に配布し、飯南町のPRと特別栽培米の生産拡大を図っていきます。



飯南町の魅力を表現した箸袋

森

林セラピスト2次検定

飯南町を会場に実施

10/13 土

10/14 日

格後に全国の基地で活躍されます。飯南町からも4名検定に臨まれ、25年1月から森林セラピストとして活躍されます。

検定の主催者である、NPO法人森林セラピスト協会事務局長 河野透さんは、「飯南町は、全国48か所の森林セラピスト基地・ロードのなかでもトップクラスの場所、利用者が安心して森林セラピーが受けられる体制とプログラムがある。今後ビジネス利用などの受け皿となる基地としていろいろと依頼・協力したい。」と話をされました。

また、全国からの視察も増えており、森林セラピー事業の体制や施設の充実している飯南町への注目度は高まっています。



森林セラピストとしての知識を学ぶ受講生

10月13日・14日の2日間、森のホテル「もりのす」にて、森林セラピスト2次検定が行われ、全国から53名の方が受験されました。この森林セラピストとは、森林を訪れる利用者に対して、心とからだの健康を維持・増進させるための適切なプログラムを提供し、効果的なセラピー活動を指導する方です。全国では400名の森林セラピストが登録されており、そのうち飯南町では現在10名が登録されています。

受講者の皆さんは、森林セラピストとしての姿勢、インテーク(相談)方法や野外活動など学ばれ、合



10月17日の秋田県町村会による視察の様子

生きがい村 保健医療介護福祉 推進センター

●飯南病院 電話72・0221 ●来島診療所 電話76・2309 ●保健福祉センター 電話72・1770

飯南 便利 病院

雪道で転ばないための歩き方

11月に入り、日に日に寒くなる時期となりました。これからはいつ雪が降ってもおかしくない時期になります。積雪や寒さによる凍結で注意が必要なおのことに転倒があります。特に雪の降り始めは要注意の時期と言えます。今月は飯南病院リハビリテーション科より雪道で転びにくい歩き方についてご紹介します。

①小さな歩幅で歩く

歩幅が大きいと足を高く上げなければなりません。そうすると当然、重心移動の揺れが大きくなり、転倒しやすくなります。滑りやすいところでは、基本的に小さな歩幅で歩きましょう。細い道を歩くときには、自然に両足の左右の幅が狭くなりますが、左右の幅については適度に離れているほうが良いでしょう(20センチ前後)。

②靴の裏全体をつけて歩く

雪道を歩くときは、重心を前におき、できるだけ足の裏全体を路面につける気持ちで歩きましょう。道路の表面が氷状の「つるつる路面」では小さな歩幅で、足の裏全体をつけて歩く「すり足」のような歩き方が有効

です。ただし「すり足」といっても、完全に地面を擦りながら歩いていくつづきの原因にもなるので、軽く足を浮かせて歩きましょう。

③急がず、焦らず余裕をもって歩く

いくら歩き方を理解したつもりでも、急いでいる時は忘れがちになります。ケガをしないで楽しい冬を過ごすためには、冬は夏より移動に時間がかかることは仕方がないと思つて「余裕をもって」行動し、「急がず、焦らず」に歩くことが大事です。「余裕をもって歩く」ことで、しっかりと「滑りそうな道」を見分けながら歩くことができます。しっかりと滑りそうな道を見分けることも、転倒しないためには非常に重要です。また急いでいなくても、携帯電話で話しながら夢中になっているときなど、路面に対する注意力が薄れたときは転倒しやすくなります。注意しましょう。

また、横断歩道などで止まっている状態から歩き始める時や、歩いている途中で急ぎ足になったり、急に速度を遅くするなど、歩く速さを変える場合には転びやすいので注意が必要です。ケガをするのは一瞬です。以上のことに心がけ安全な「雪道歩き」をしましょう。

保健福祉 便利 センター

一人一人が口の中～全身の健康について興味関心を持ち、理解を深め、乳幼児のむし歯を減少させることを目的としたイベント「い～にゃんかみかみフェスタ」を開催します。むし歯予防啓発紙芝居の公演など、楽しい内容盛りだくさんですのでぜひお越しください。

い～にゃんかみかみ フェスタ

平成24年12月1日(土)

【時 間】 9:30~12:00 (9:15~受付)

【場 所】 飯南町保健福祉センター

【日 程】

●9:30~10:00

飯南町歯科医師会会長 福間先生(あいさつ)

飯南病院歯科口腔外科 三上先生による『お口のお話』

●10:00~11:00

むし歯予防啓発紙芝居～よしととひうた～

●11:00~12:00

展示・体験コーナー

(雲南圏域健康長寿しまね推進会議)



こんにちは
中山間地域研究
センターです。

「中山間フェア inい～なん」 を開催しました!

●中山間地域研究センター

電話0854・76・2025

●ホームページ

<http://www.pref.shimane.lg.jp/chusankan/>

11月4日(日)、当センターの取組を住民の皆さんにもっと知ってもらい、親しみを持っていただくことを目的として、飯南町と共催で中山間フェアinい～なんを開催しました。

センターの施設を楽しみながら回っていただくスタンプラリーや、施設で収穫した農産物の販売、飯南高校・赤来中学校プラスバンドをはじめ、様々なイベントを実施したところ大勢の方々にご来場いただき、大盛況でした。



赤来中、飯南高校のオープニング演奏



みーもくんも登場

平成24年度 飯南町功労者が 表彰されました

飯南町のために貢献した功績が特に顕著な個人・団体を表彰する「飯南町功労者表彰式」を11月3日に赤名庁舎で行いました。受賞者は次のとおりです。



受賞された功労者の皆さん

教育功労表彰

◆難波 喬さん(谷)

多年、学校教育の充実と社会教育の推進に努め、教育行政の推進に寄与されました。

福祉功労表彰

◆片岡 格さん(敷波)

多年、老人クラブ連合会組織の運営と老人福祉の増進に努め、社会福祉の向上に寄与されました。

社会教育功労表彰

◆赤来農林産物出荷協議会給食部会

多年、学校給食等への農産物提供に努め、児童生徒の健全育成と食育の推進に寄与されました。

◆子どもと生の芝居を観る会

多年、子どもたちに人形劇、演劇など地域文化にふれ合う機会創出に努め、児童の情操教育の推進に寄与されました。

農林業功労表彰

◆飯南・Gyu・牛会

全国和牛能力共進会候補牛の飼養管理に努めるとともに県代表牛として出品を果たし、畜産業の振興に寄与されました。

く母子・父子家庭のみなさまへ 児童扶養手当の支給要件が 一部改正されました

平成24年8月から児童扶養手当の支給要件に、配偶者からの暴力(DV)で「裁判所からの保護命令」が出された場合が加わりました。これに伴い、「保護命令を受けた子ども」の監護等をしている母、父又は養育者は手当を受給することができるようになりました。

手当を受給するためには

支給要件

次の条件にあてはまる18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある児童を監護している母、父(父の場合は、生計を同じくしていることが必要または母父に代わってその児童を養育している人が受給できます)。

- 父母が離婚をした児童
- 父または母が死亡した児童
- 父または母が障がいの状態
- 父または母の生死が明らかでない児童
- 父または母が引き続き1年以上遺棄している児童
- 父または母が裁判所からのDV保護命令を受けた児童
- 父または母が法令等により引き続き1年以上拘禁されている児童
- 婚姻によらないで生まれた児童
- 棄児など出生の事情が明らかでない児童

所得制限

※児童が心身におおむね中度以上の障がいのある場合は、20歳未満まで手当が受けられます。

手当を受けるには、所得調査が必要で、所得によっては手当を受けられない場合があります。

手当額(月額)

手当額は受給資格者(ひとり親家庭の母や父など)が監護・養育する子どもの数や受給資格者の所得等により決められます。

手当を受けるには、町への申請が必要で、不明な点はお問い合わせください。

■お問い合わせ／
飯南町福祉事務所
電話 72・1773

しまねの保育・就職 面接会を開催します

県内の保育所(園)の採用担当者による面接相談会を行いますので、保育所(園)で働きたいと考えている方は、ぜひご参加ください。

- 日時・会場
【出雲会場】(朱鷺会館)／
12月27日(木) 12時30分から15時30分
- 【松江会場】(いきいきプラザ島根)／
12月28日(金) 12時30分から15時30分

http://www.shimane-fjc.com/

特設人権相談所を 開設します

12月4日から10日までは「人権週間」です。これに合わせて特設人権相談所を開設します。相談は無料ですが、守られますので、お気軽にご相談ください。

日時／12月6日(木) 10時から13時まで
会場／赤名農村環境改善センター、保健福祉センター、
■お問い合わせ／
松江地方事務局出雲支局
電話 0853・20・7732

平成25年度自治医科 大学医学部入学者を 募集します

栃木県にある自治医科大学は、全都道府県が共同で設立した医科大学で、卒業後に出身県に戻り、一定期間地域の病院、診療所に勤務すれば、授業料などが全額免除されるという特徴があります。ふるさと島根の医療を守るという気概にあふれた方の申し込みをお待ちしています。

尾道松江線リレーシン ポジウムを開催します

尾道松江線の開通に向けて、その活用方法や地域の期待、経済効果など、山陰と山陽を結ぶ高速道路としての幅広い可能性について考える機会としてシンポジウムを開催します。

日時／12月1日(土) 13時30分から
会場／ふれあいホールみせん
内容
【基調講演】尾道松江線の開通による三海の交流と日本海側の役割
講師 作野広和氏
【パネルディスカッション】
■お問い合わせ／
松江国道事務所調査設計課
電話 0852・26・2131

俳句・短歌

琴峯俳句会会員作品抄

- ・猪垣も組んで棚田を守りをり 石田シヅカ
- ・猪に又もや畑荒さるる 奥野 王青
- ・猪除けの柵に絡みし葛かづら 垣内 良野
- ・熊出すと有線放送繰り返す 佐々木康子
- ・猪垣の光りて棚田月渡る 原 コウ女
- ・一夜にて猪被害に悩まされ 政本 進美
- ・猪の荒らせる稲も無事刈られ 森 征子
- ・持て成しは田舎自慢の猪カレー 垣内 峯雅

赤名短歌会

十月詠草

- ・遠くより金木犀の匂ひくれば秋は深むと思ひつつ行く
- ・秋草の花野はやさし空蟬の乾きてほそき足を眠らす
- ・七つ違いの姉より便り来る度に「漢字を忘れてしまった」と嘆く
- ・朝市にならぶ通草のむらさきをそと手にとる町からの子ら
- ・白寿なる母を連れ行く敬老会(戦後の助っ人)元気に集う
- ・外出の用事ばかり続きけり落ちつかぬ儘短歌も読めず
- ・秋風の吹く畑に来て手にやさし菜を間引きつつ思いにふける
- ・天高く大地豊かに実りどきみめぐみ受けて吾子育ち行く
- ・枯れ堤に放てる野火のあかあかと昏れゆく峡の水に映れり
- ・蔓の花からまる小枝が獅子頭のごと揺れているブラインター越しに
- ・機内食に尖閣揺れる中国へ不安はあれどビールがうまい
- ・秋ゆえのこの虚しさは時の風秋明菊の揺れて咲きおり
- ・ドライブに疲れし父の枕元にせがまれて買った黒鉛一つ
- ・戦争の体験語れば浮かび来る置き去りされし嬰兒草むらに



すこやかに 9月届出分

新生児 かずま 届出人 地区
板垣 和 磨ちゃん 正行(敷波)

やすらかに 9月届出分

お名前	親族	地区
森 キクエ様	秀 則(長谷)	
神田 貞様	佳 彦(下赤名)	
奥野 治男様	信 夫(野萱)	
柳生 勝夫様	哲 夫(上区)	
花井 昌樹様	幸 美(真木)	
信高 千代江様	廣(佐見)	

三瓶小豆原埋没林公園、 12月は飯南町民の方は 入場料が無料です

三瓶小豆原埋没林公園では市町村別入場無料キャンペーンを実施しており、抽選の結果、飯南町は平成24年12月と平成25年6月が入場無料月となりました。

この機会にぜひ三瓶小豆原埋没林公園にお越しください。
※お越しの際は、免許証等の住所を確認できるものを受付でご提示ください。

■お問い合わせ／
三瓶小豆原埋没林公園
電話 0854・86・9500

今月の表紙



10月下旬から11月下旬にかけて、町内の各神社で秋祭りが行われました。
由來八幡宮のはやしこ奉納では、50年ぶりに「おとりびょうし」しんのかぐら」の2曲が復活し、見物した人々からも大きな拍手が送られていました。

まちのスケジュール

2012年 平成24年 12月分

教育 + 健康・保健 * 文化・体育 ◆ その他



日	月	火	水	木	金	土
11/25	11/26	11/27	11/28	11/29	11/30	+ いーにゃん かみかみフェスタ (保健福祉センター) * 家庭の味まつり (志公・さつき会館) ◆ 尾道松江線リレー シンポジウム(みせん) ■ 学習発表会(来島小)
2 * しめ縄教室 (赤公・赤名農村 環境改善センター) ◆ プロ車椅子ダンサー 講演会(みせん)	3 ■ 中学校修学旅行 (~6日)	4	5 + 子育て支援センター 「ほっと。Café」 (来島保健センター) ◆ 一日人権擁護委員 委嘱式(赤名庁舎) ◆ 人権啓発街頭活動 (町内)	6 ◆ 行政相談 (来島基幹集落センター) ◆ 特設人権相談所 (保健福祉センター・ 赤名農村環境改善センター) + 乳児健診 (保健福祉センター)	7 ■ 人権・同和教育 授業公開(志々小)	8 ◆ 河野康弘ピース フルコンサート (来島基幹集落センター) ■ お楽しみ会・ 地域開放日 (来島・桜ヶ台・さつき保育所)
9 ■ 保小中高一貫教育 講演会(みせん)	10	11 + 育児サークル スマイルりんご (来島基幹集落センター) ■ 頓原小個人懇談 (~13日)	12 + 食講座 (来島保健センター)	13 ■ 赤来中個人懇談 (~18日) ■ 来島小個人懇談 (~14日)	14	15 ■ お楽しみ会・ 地域開放日 (赤名保育所)
16	17 ■ 赤名小個人懇談 (~19日)	18 ■ 頓原中個人懇談 (~20日)	19 + 子育て支援センター 「ほっと。Café」 (来島保健センター) + 劇団すぎのご公演 (赤名保育所・さつき会館) ■ 志々小個人懇談	20 ◆ 自治区長連絡会 (保健福祉センター)	21 ■ 終業式 (各小中学校)	22 + 子育てサロンこがもちゃん (谷笑楽校) ◆ スサノオマジック 飯南町デー(松江市) * 飯南ナショナル デモキャンプ (琴引スキー場)
23 天皇誕生日	24 振替休日	25 + 育児サークル スマイルりんご (来島基幹集落センター)	26	27	28 ◆ 官公庁仕事納め ■ 保育終了 (各保育所)	29
30	31	1/1	1/2	1/3	1/4	1/5

し尿汲取り日	
汲取り地区	汲取り日
頓原 志々	7日(金)10日(月)
赤名	1日(土) 4日(火) 20日(木)21日(金)
来島	12日(水)14日(金)

資源物	
収集地域	収集日
頓原	19日(水)
赤来	26日(水)

金属類・粗大物		ガラス類
収集地区	収集日	収集日
頓原連担地	25日(火)	10日(月)
八神連担地	27日(木)	12日(水)
頓原・八神連担地以外	26日(水)	11日(火)
赤名連担地	17日(月)	3日(月)
来島連担地	19日(水)	5日(水)
赤名・来島連担地以外	18日(火)	4日(火)

※決められた日時をお守りください。いいしクリーンセンター TEL72-9217

●町の人口5,520人(前月比-8人) ●男性2,586人 ●女性2,934人 ●世帯数2,164戸 H24.11.1 現在

広報 **いーなん** 11月号 まち 小さな田舎からの「生命地域」宣言
いのち彩る里 飯南町